

2019年6月期決算説明

株式会社 オーネックス

2019年8月28日

Index

- 2019年6月期業績
- 2020年6月期予想
- 今後の展望
 - ・熱処理事業を取り巻く環境
 - ・オーネックスグループの戦略
- (株)オーネックステックセンター

2019年6月期の業績

2019年6月期連結業績前期対比

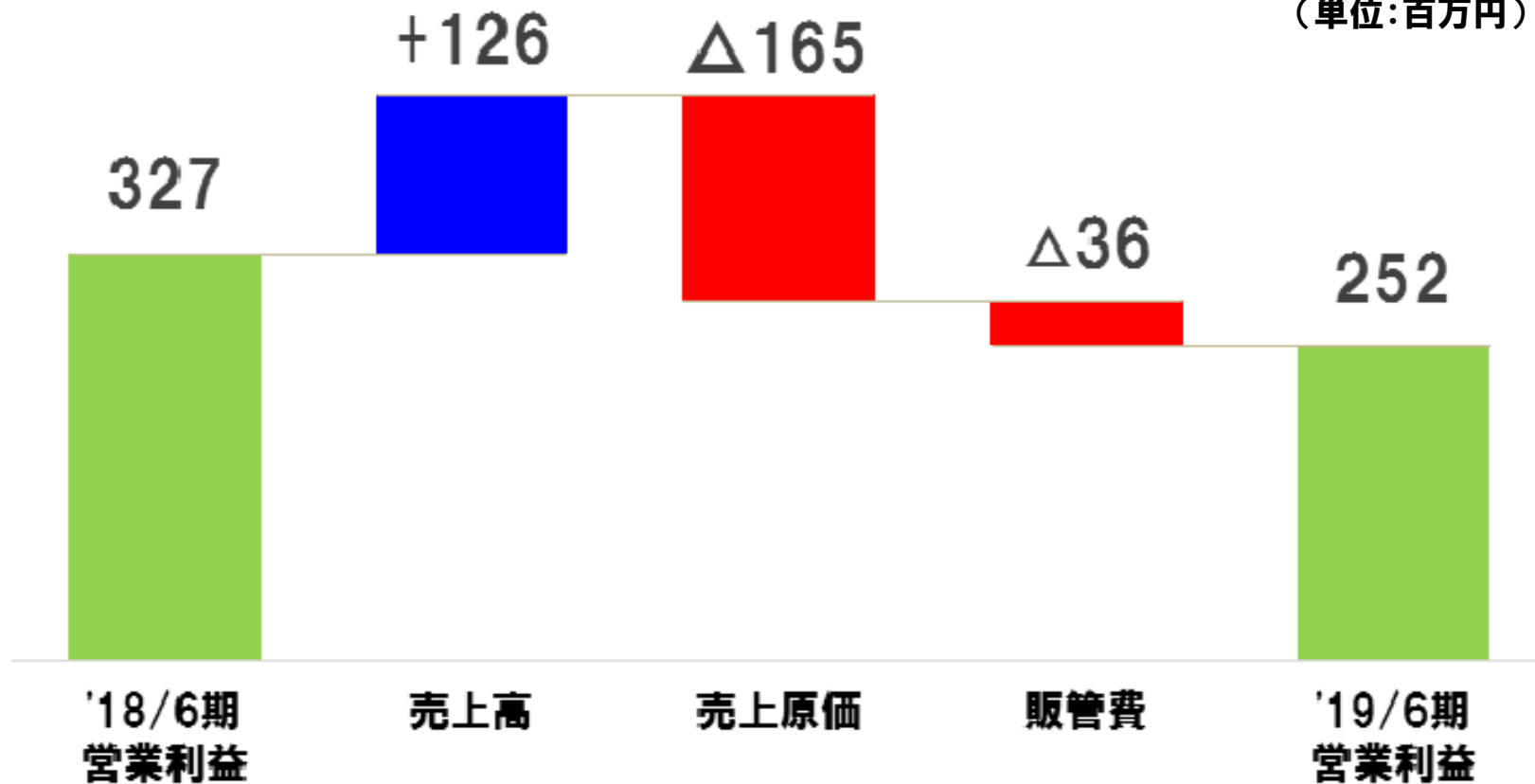
(単位:百万円)

	'18/6期	'19/6期	増減	増減率
売上高	6,126	6,252	126	2.1%
売上総利益	1,466	1,427	△38	△2.7%
営業利益又は 営業損失(△)	327	252	△74	△22.9%
営業利益率	5.4%	4.0%	△ 1.3%	—
経常利益又は 経常損失(△)	328	261	△66	△20.3%
親会社株主に帰属する当期 純利益又は親会社株主に帰 属する当期純損失(△)	229	161	△68	△29.7%

- **売上高は前期比126百万円増加**
自動車、産業工作機械関連部品は前期並み、建機関連部品が増加
- **営業利益は前期比△74 百万円減少**
売上増ながら、エネルギー、修繕費等のコストが増加

2019年6月期(68期)主要増減要因

(単位:百万円)



売上高要因	売上原価要因	販管費要因
金属熱処理事業 +78 運送事業 +61 内部取引 △13	電力 △64 ガス △10 修繕費 △25 減価償却費 △10 その他 △57	修繕費 △32 その他 △4

2019年6月期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	'18年 6月末	'19年 6月末	増減		'18年 6月末	'19年 6月末	増減
流動資産	4,247	4,254	7	負債	4,860	4,702	-157
固定資産	6,095	6,010	-85	純資産	5,486	5,564	78
資産合計	10,346	10,267	-79	負債・純資産合計	10,346	10,267	-79

(内 訳)

流動資産	4,247	4,254	7	流動負債	1,967	1,869	△ 98
現金及び預金	1,906	1,973	66	支払手形及び買掛金	174	145	△ 28
受取手形及び売掛金	1,385	1,347	△ 37	電子記録債務	245	166	△ 78
電子記録債権	656	640	△ 16	1年内返済予定の 長期借入金	573	677	104
固定資産	6,095	6,010	△ 85	固定負債	2,892	2,833	△ 59
有形固定資産	5,462	5,360	△ 101	社債	32	17	△ 15
無形固定資産	18	63	44	長期借入金	1,987	1,929	△ 58
投資その他の資産	614	586	△ 27	退職給付に係る負債	723	729	5

2019年6月期セグメント別業績

(単位:百万円)

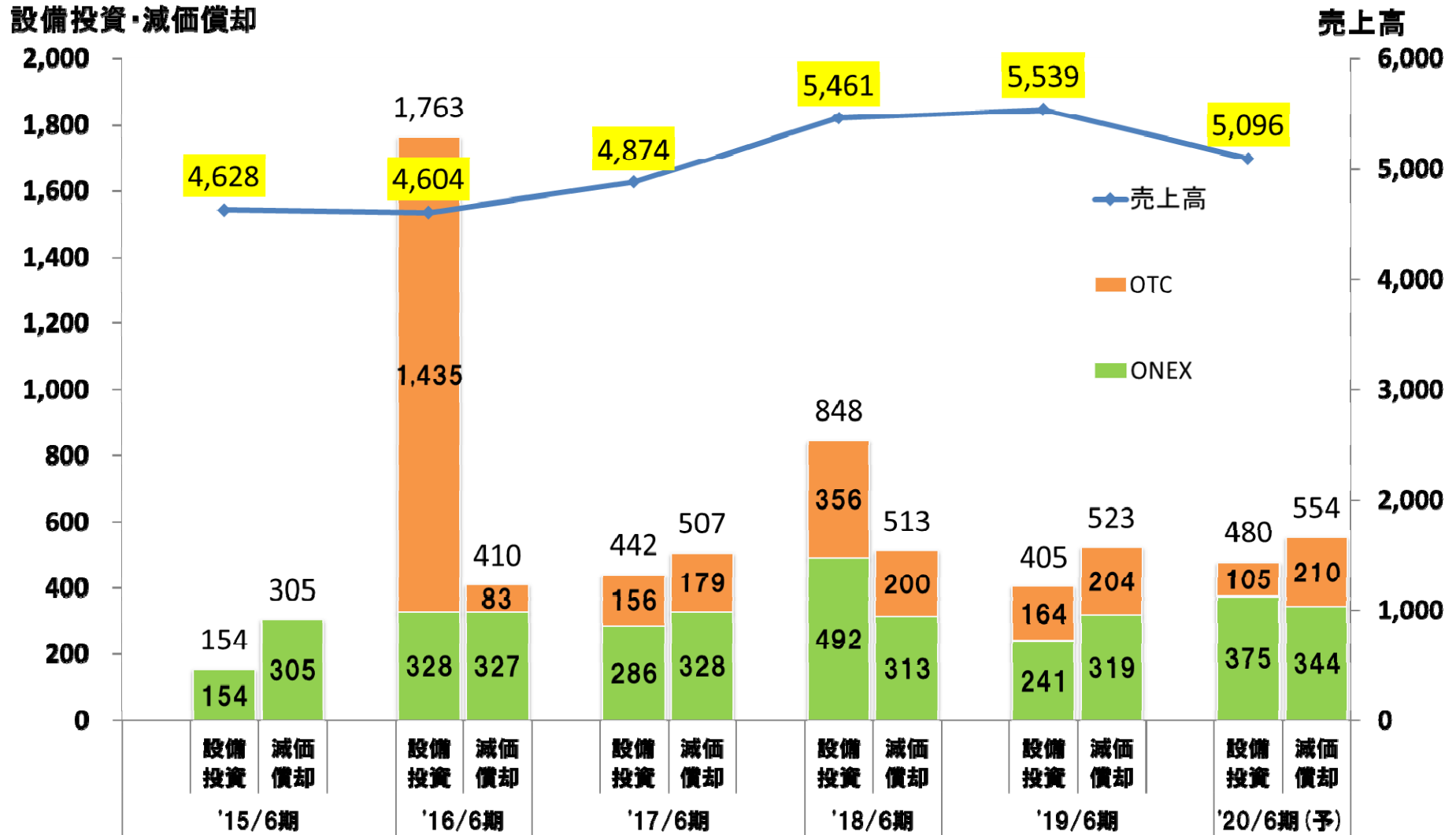
	2019年6月期			
	売上高	前期比	営業利益	前期比
金属熱処理加工	5,539	1.4%	185	△31.4%
運送	713	7.3%	54	20.8%

金属熱処理加工	: (株) オーネックス
	: (株) オーネックステックセンター
運送	: (株) オーネックスライン

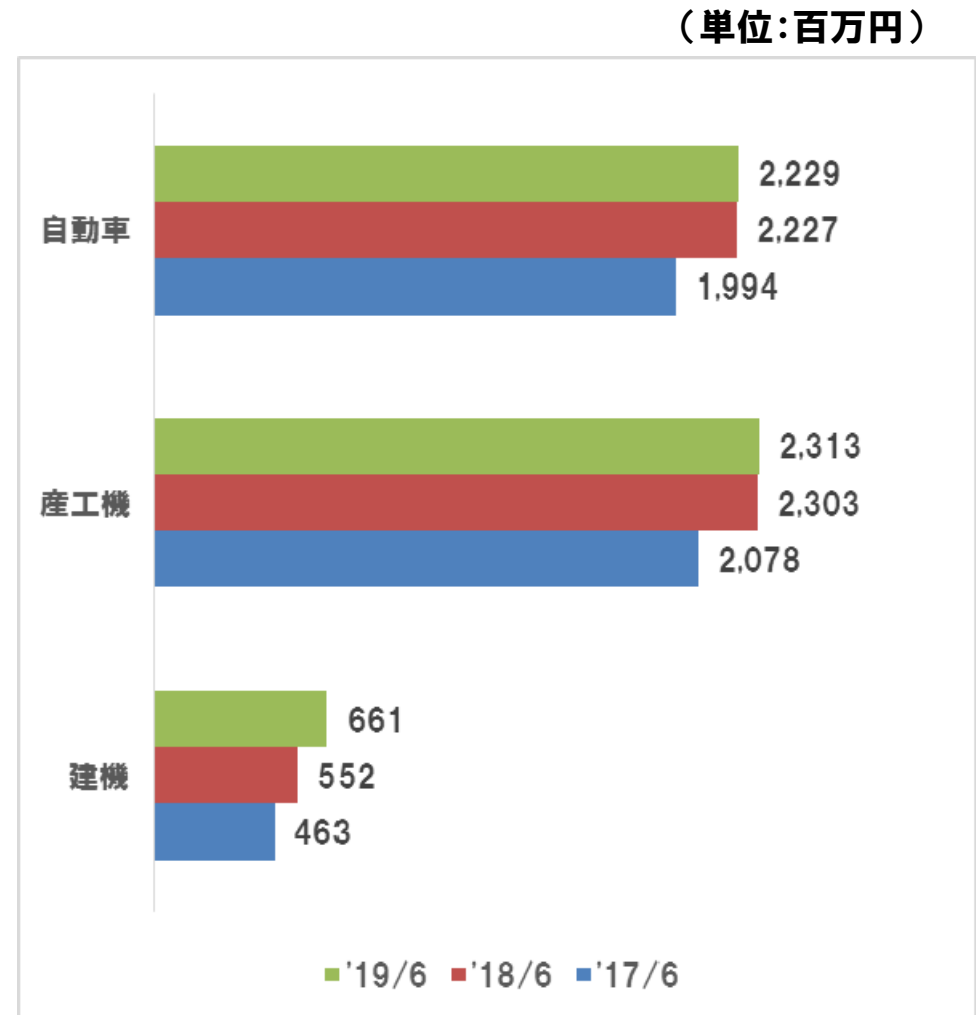
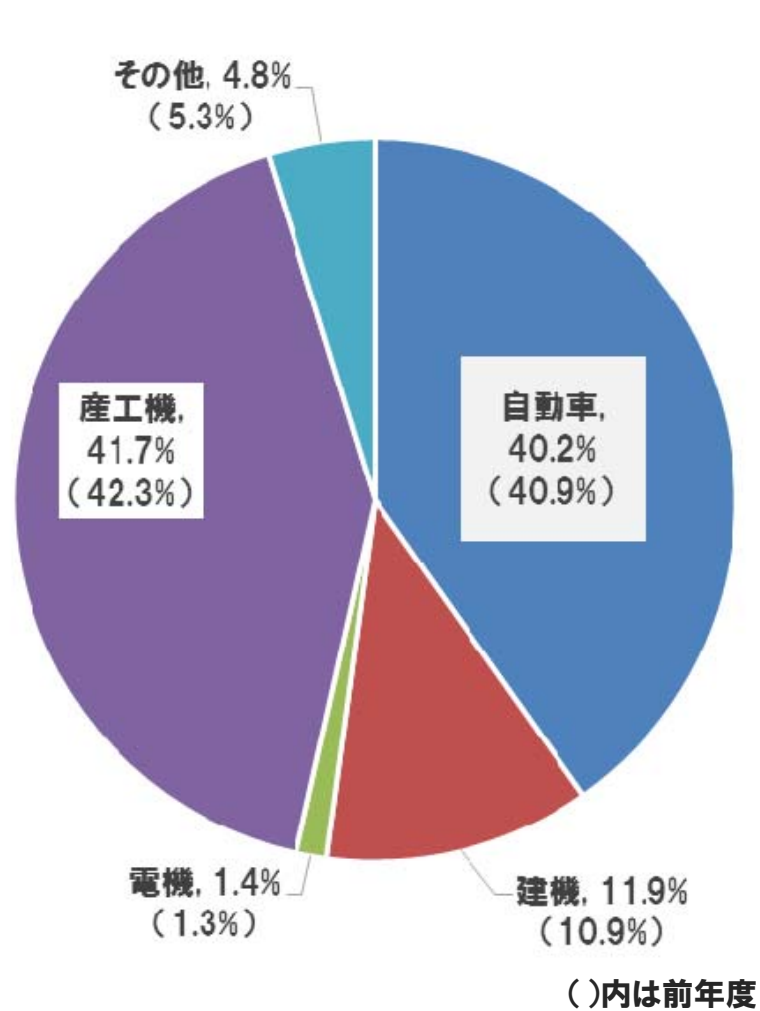
売上高・設備投資・減価償却推移

< '16/6期以降はオーネックスとオーネックステックセンター >

(単位:百万円)



2019年6月期業種別シェア(ONEX+OTC)及び売上高



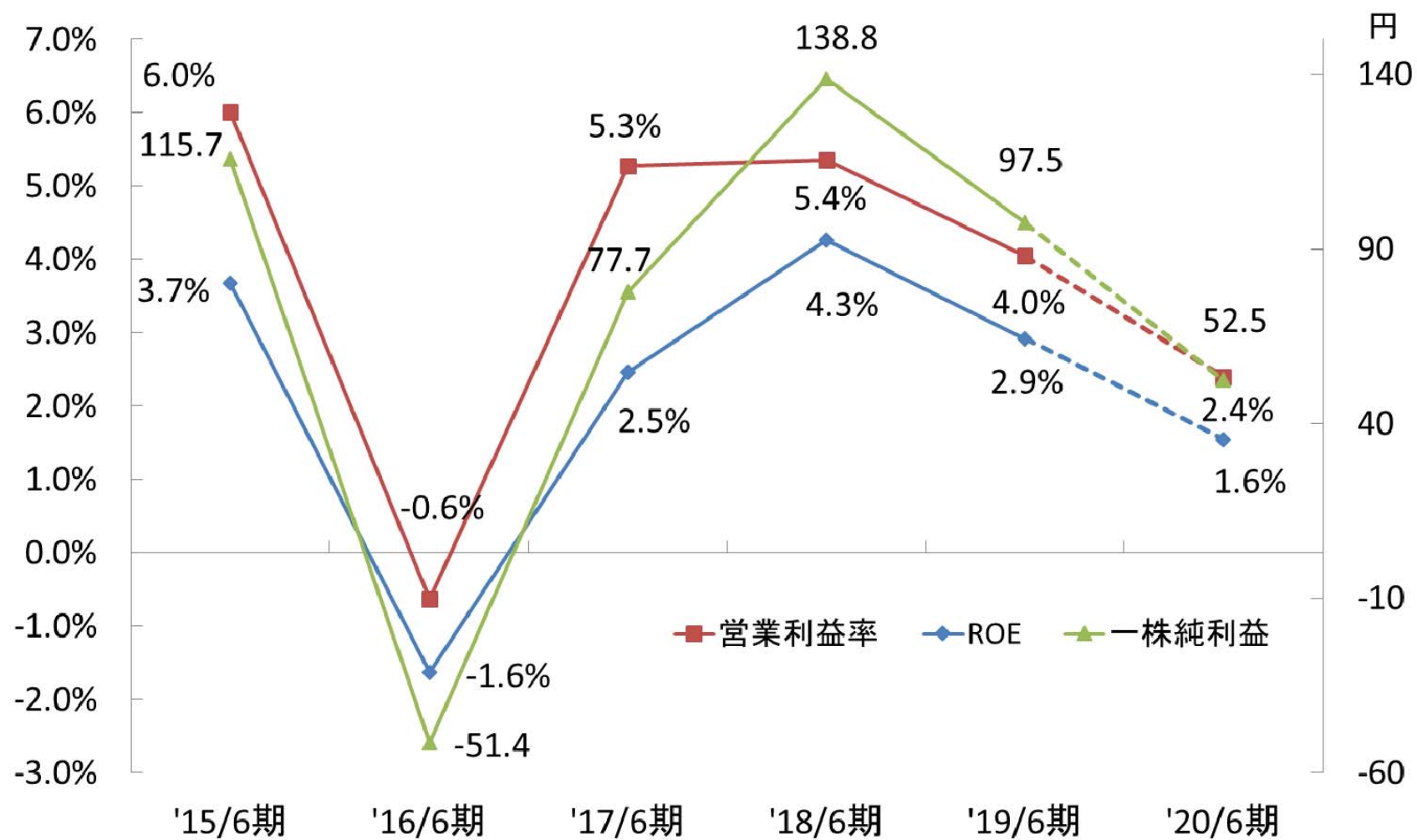
2020年6月期の業績予想

連結業績予想

(単位:百万円、%)

	'19/6期	'20/6期 業績予想	増減	増減率
売上高	6,252	5,750	△502	△ 8.0%
営業利益	252	138	△114	△ 45.5%
経常利益	261	140	△121	△ 46.4%
親会社株主に帰属する当期 純利益	161	87	△74	△ 46.1%

目標とする経営指標(連結)



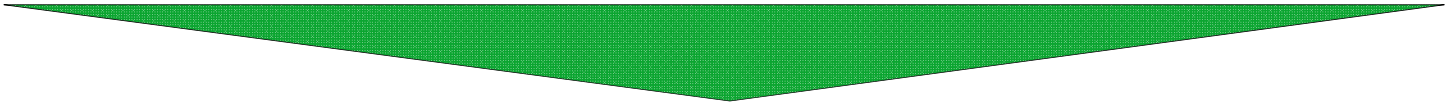
今後の展望

熱処理事業を取り巻く環境

- **国内景気は、緩やかな回復がみられるが、景気下振れリスクは依然として大きい**
- **米中通商問題の動向、中国経済の先行き、国内消費税増税などの影響で、非常に先行きが不透明な状況**
- **国内金属熱処理業界では、メーカー内製熱処理の外製化の動き(新たなビジネスチャンス)**
- **同業熱処理業者の淘汰…人手不足・設備老朽化・事業承継**
- **CO₂削減に向けた再生可能エネルギー(風力発電)の需要増加**

オーネックスグループの戦略

- **近畿・東海エリアをカバーするオーネックステックセンターの
拡充、及び、顧客基盤の拡大**
- **業務プロセス見直しによる生産性向上**
- **エネルギーコスト・労務費上昇を踏まえた原価低減**
- **既存取引見直しによる取引採算の改善**



**あらゆる変化に柔軟に対応し、持続的成長・競争力を備えた
企業体質に変革**

グループネットワークを最大限に活用した成長の実現



本社移転の効果

- 2017年12月、東京都町田市に本社機能移転済み。
今般、登記上の本店所在地も同所に変更を取締役会にて決議。 9月28日株主総会にて決議予定。

- 本社移転の効果
 - ✓ オーネックスグループの知名度向上
 - ✓ 新卒・中途社員の全国的な採用(人手不足対応)
 - ✓ OTCを含めた地方拠点での営業活動
 - ✓ 充実した東京都支援制度の活用(IoT・AI、自動化、ロボット導入支援など無料コンサルや補助金)
 - ✓ 社外取締役・監査役の招聘にも寄与(交通の利便性)

株式会社オーネックステックセンター
(略称:OTC)



熱処理需要増加への対応



三大経済圏をカバーするネットワーク



画像：リニア中央新幹線ホームページより

業 績

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	減価償却費
2018/6期 実績	497	△146	198
2019/6期 実績	682	△16	204
2020/6期 期待値	720	10	210

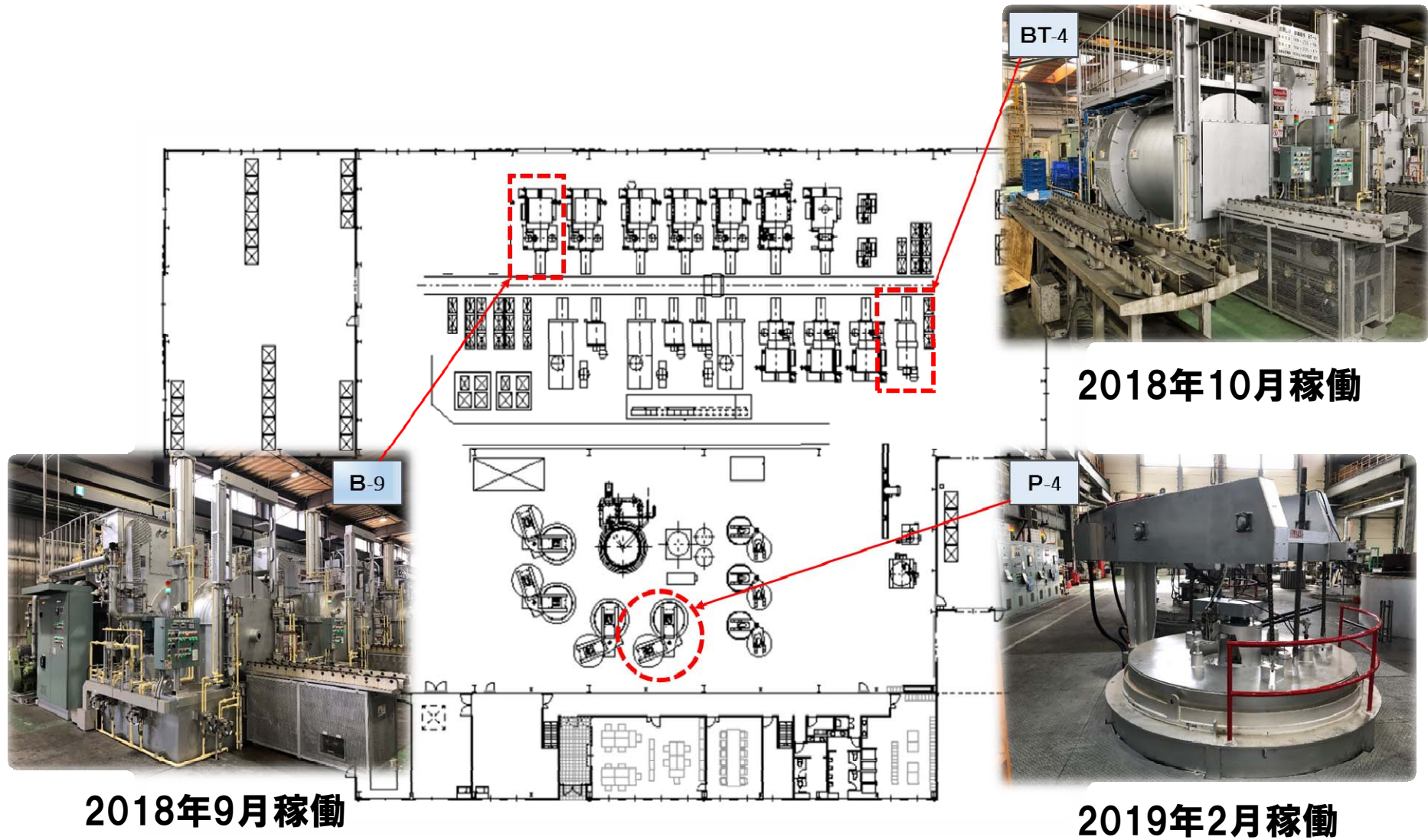
【2019年6月期(第6期)実績】

- 産業工作機械・自動車関連部品は微増、建機関連部品が業績牽引
- 熱処理炉増設…増大する取引先の熱処理ニーズに柔軟・迅速に対応
- 償却負担が先行、営業赤字は継続も、赤字幅は縮小(前々期は△146百万円)
- キャッシュフロー(営業利益+減価償却費)は、前期に続いて黒字継続・拡大

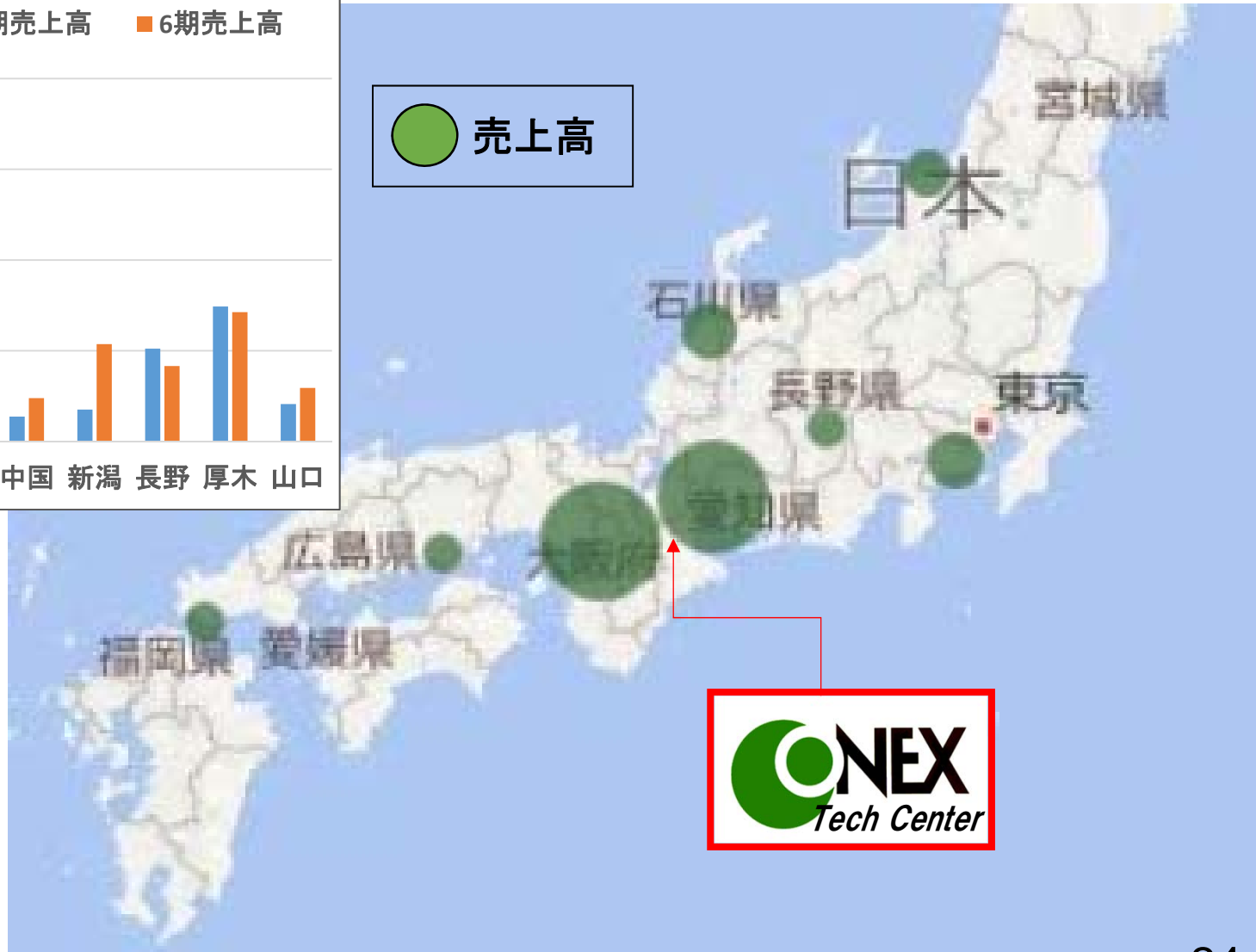
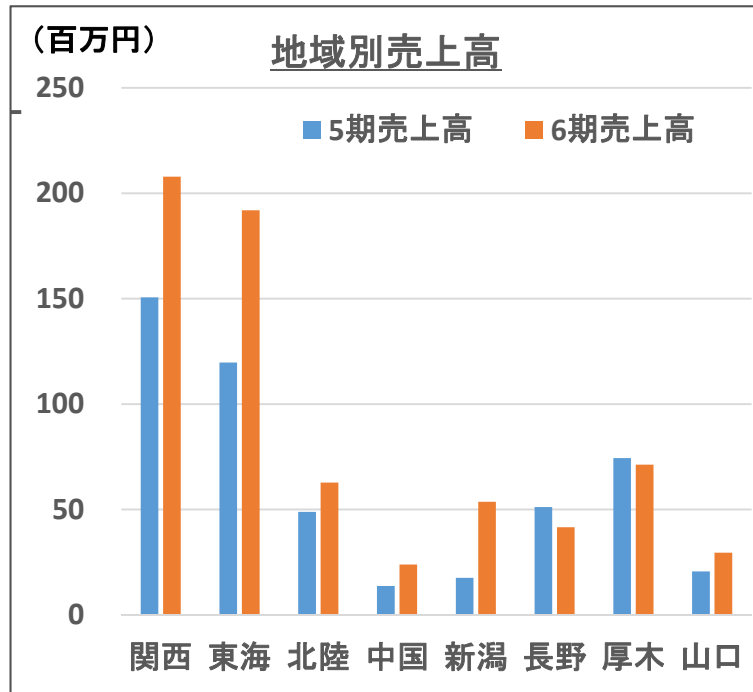
【2020年6月期(第7期)期待値】

- 顧客基盤の拡充…関西・東海・北陸地方の新規取引先の開拓強化
⇒営業黒字化の実現へ

大型設備投資の状況



地域別売上高の状況



将来予測について

本資料の業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは異なる結果となる可能性があることを御承知おき下さい。

**70周年(2020年)に向かってチャレンジを続ける
オーネックスを引続きよろしくお願ひ申し上げます。**

株式会社 オーネックス